

プロフィール

1990.05 兵庫県 在住

2013.03 九州大学理学部 生物学科 卒業

2015.03 九州大学大学院システム生命科学府 博士前期課程 修了 修士（理学）

主な活動・展示

2020.09 ライフワークとしての創作を始める。

2022.12 個展 still (a) lives (Calo Bookshop and Cafe | Calo Gallery, 大阪)

2023.12 個展 めを澄ませて (Calo Bookshop and Cafe | Calo Gallery, 大阪)

2025.02 小作品展 “an ordinary days” (on web)

受賞歴

2023.08 第72回西宮市展 立体・彫塑の部 若手奨励賞

2023.11 第65回宝塚市展 洋画 抽象の部 佳作

ステートメント

視線や意識は常にうつろう。特に、自身のそれらは、空になびく雲のように、ひとところにとどまることがあまりない。

また、自身を取り巻くせかいをおもしろく見つめる眼差しが自身にはある。

それと同時に、創作をすることは自分が生き続けるため、息がしやすくなるための方法でもある。これらを混然ないまぜとした表現を行っている。

“わたし”以外のにんげんの裡にふれるような仕事を作品がしてくれたのなら、うれしい。かいていてよかったですとおもう。いっしょに、わたしもいきたい。



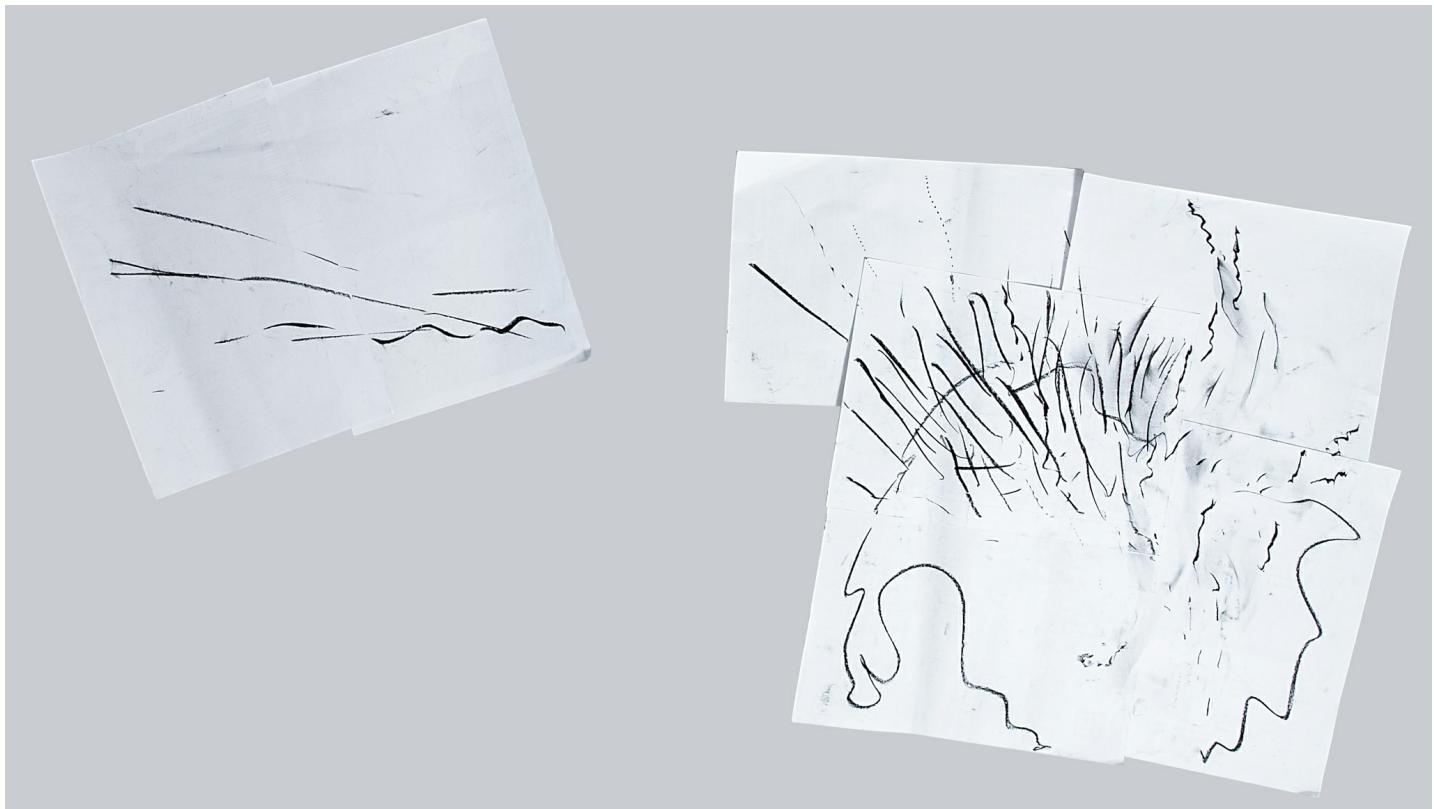
頭の中の瓶シリーズ と その痕跡(左)

2025 銅版画用絵具、大山田が持ち歩いている紙（ライフ社 情報カード） 12.8cm × 9.1cm



無題

2023 ソフトパステル、キャンバス、木枠 45.5cm × 38cm



だいじなもの

2021 コンテ、裏紙 63cm × 115cm



『boa』 より 7枚目。 (自作品の増殖と再構築)

2025 過去作品（コンテ、裏紙、糊）を photoshop で編集、紙および印刷：Studio Eliografico S. Stefano と協力制作 21cm × 29cm



ふまれても けされても しみのよう に ぼくらは

2021 欠点ではじかれた布、和紙、墨、紙 79cm × 124cm